



2019年8月30日

株式会社アドバンスト・メディア

au 2019年夏モデルスマートフォン 「TORQUE® G04 (京セラ製)」に 日本語・英語の音声認識技術 **AmiVoice®** が採用されました

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）の日本語・英語の音声認識技術 AmiVoice（アミボイス）が、au 2019年夏モデルスマートフォンで、京セラ株式会社製の「TORQUE® G04（トルク ジーゼロヨン）」に採用されました。

「TORQUE® G04」は、米国国防総省が定める耐久試験（MIL-STD-810G）22項目に、京セラ独自の耐久試験5項目（タンプル（連続落下）・鋼球落下・耐荷重・耐海水・温水シャワー）を加えた27項目に準拠した、高耐久性を特長とするスマートフォンです。手ブレや暗所に強い約2,400万画素の高精細なアウトカメラに加え、臨場感あふれる映像の撮影を可能にした約800万画素の135°スーパーワイドアングルカメラや、撮影後にピントやぼかし具合を変更できる機能にも対応しています。

この度、カメラの基本操作を音声で行える「ボイスコントロール」機能として、現行機「TORQUE® G03」から引き続き、日本語と英語の音声認識技術 AmiVoice が採用されました。



当機能は、音声認識を使う事で声によるカメラ操作を行うものです。セルフィーをはじめとする手が届きにくい場面での撮影や手ブレ等、スマートフォンでのカメラ操作の不便を解消します。

「シャッター（Shutter）」や「チーズ（Cheese）」と発話する事で撮影ができる他、「ズームイン（Zoom in）」「ズームアウト（Zoom out）」操作、カメラのモード切替え等が可能です。また静止画だけでなく、動画撮影のスタート・ストップも音声でコントロールすることができます。

オフラインで動作するローカル版音声認識エンジンで、ディープラーニング技術を実装しています。これにより、騒音環境下やマイクと口元の距離が離れている場合でも、高い認識率を誇ります。また、独自の「発話区間検出技術」により、ノイズ成分の効果的な排除、発話音声コマンドへの応答速度向上、ユーザーフレンドリーな操作性を実現しました。

「TORQUE® G04」の詳細は下記の Web サイトをご覧ください。

<https://www.au.com/mobile/product/smartphone/g04/>

<https://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/lineup/g04/>

アドバンスト・メディアは、今後もスマートフォンをはじめとする各種デバイスへの音声認識技術提供を積極的に推進します。

以上

【会社概要】

<株式会社アドバンスト・メディア>

代 表 者 : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

本 社 : 東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャインシティ文化会館 6 階

U R L : <http://www.advanced-media.co.jp/>

設 立 : 1997 年 12 月

資 本 金 : 68 億 7,175 万円 (18,267,525 株) (2019 年 7 月末現在)

事 業 内 容 : ◆AmiVoice を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
◆AmiVoice を組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
◆企業内のユーザーや一般消費者へ AmiVoice をサービス利用の形で提供する「サービス事業」

【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
経営管理本部 広報チーム	STF 事業部
TEL : 03-5958-1307	TEL : 03-5958-1522
FAX : 03-5958-1032	FAX : 03-5958-1033
E-mail : press@advanced-media.co.jp	E-mail : info@advanced-media.co.jp